

千葉県での梅毒発生状況 2022年1週

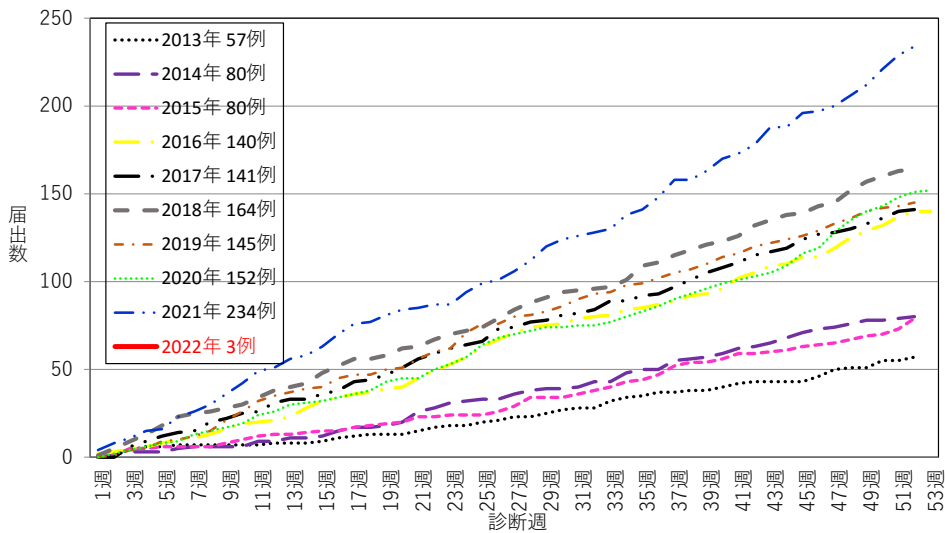
千葉県では、2022年1週に3例の届出があり、2022年の累計は3例となった。男性1例、女性2例であり、男性は40代、女性は10代と20代が1例ずつであった。

2021年の累計は234例であり、1999年の現行感染症サーベイランス開始以降、最多であった。性別では男性が多い傾向があり、年齢群別では男女ともに20代~40代の若年層の患者が多い傾向があるが、分布には性差が認められた。病型別では早期顕症梅毒Ⅰ期とⅡ期の患者が約7割を占めているが、女性では無症状病原体保有者の割合が男性に比べ多かった。

全国では、2021年51週は計169例が届出られ、2021年の累計は7790例となり、1999年の現行感染症サーベイランス開始以降、最も多くなっている。東京都、大阪府、愛知県、福岡県、神奈川県等大都市を有し、人口規模の大きい自治体で多く報告されている。

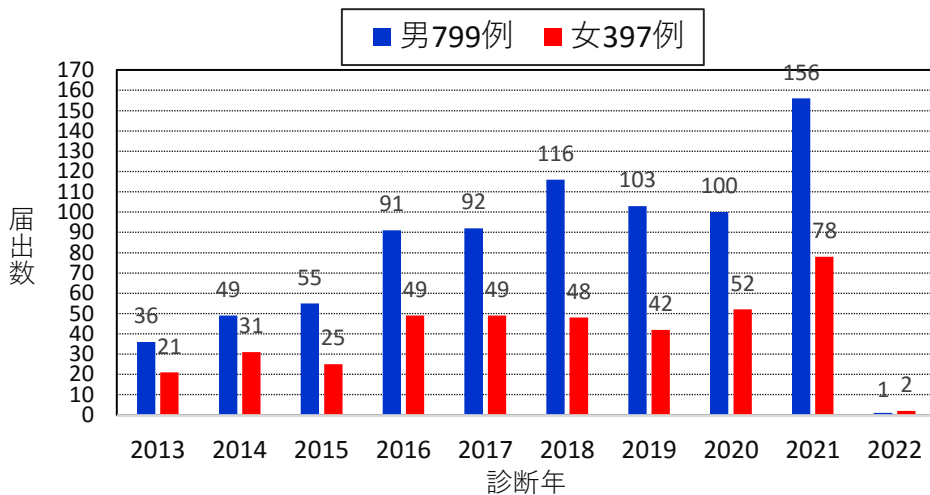
1. 届出状況

2013年~2022年1週千葉県の梅毒年別累積届出数 (N=1196)



2. 診断年別性別届出数

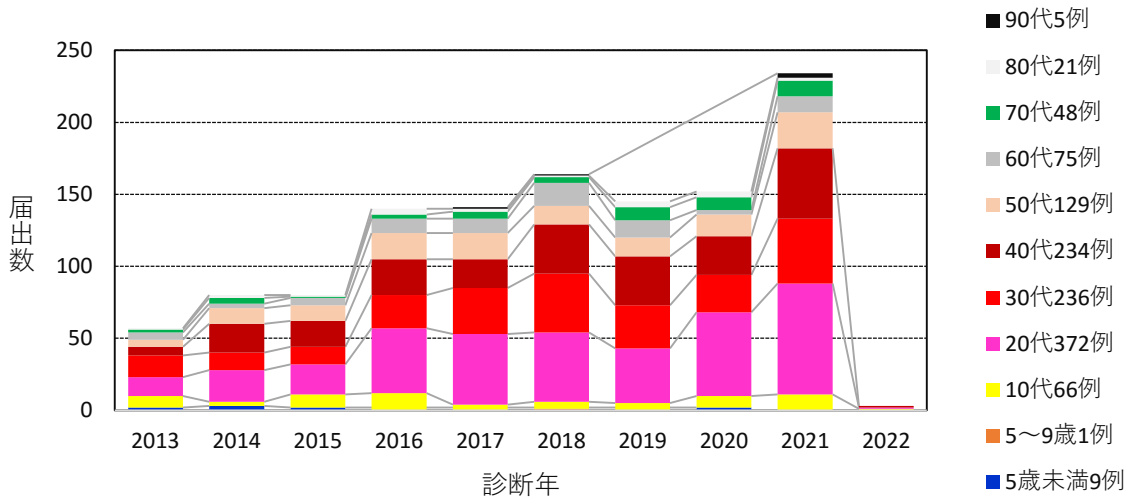
千葉県の各診断年における梅毒男女別届出数 (N=1196)



3. 診断年別年齢群別届出数

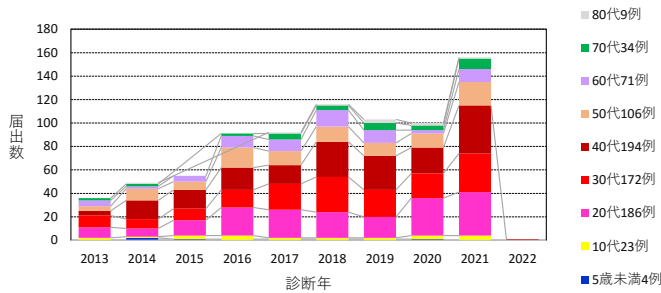
①全体

千葉県各診断年における梅毒年齢群別届出数 (N=1196)

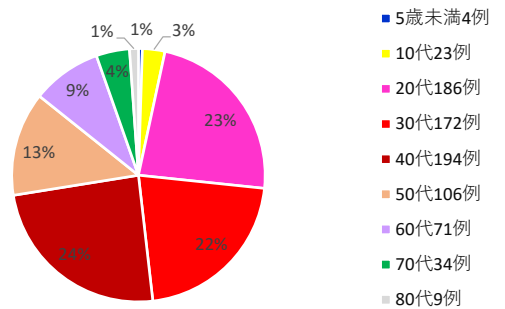


②男性

千葉県各診断年における梅毒年齢群別届出数 (N=799) 【男】

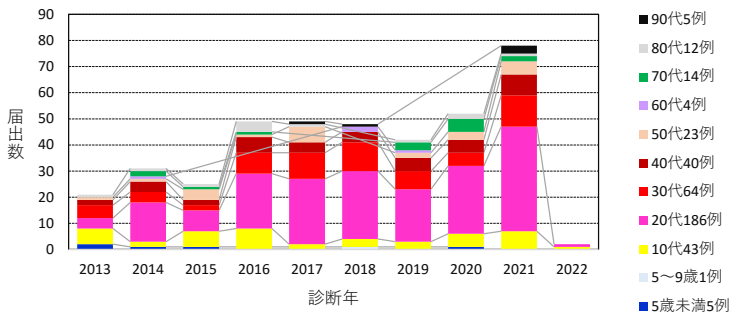


2013-2022梅毒症例年齢群ごとの割合 【男】

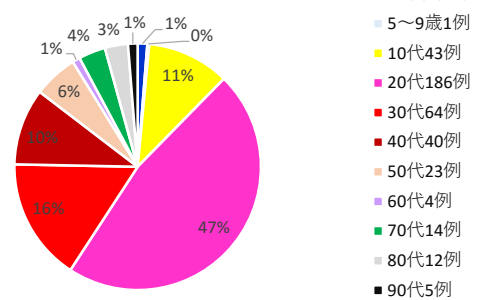


③女性

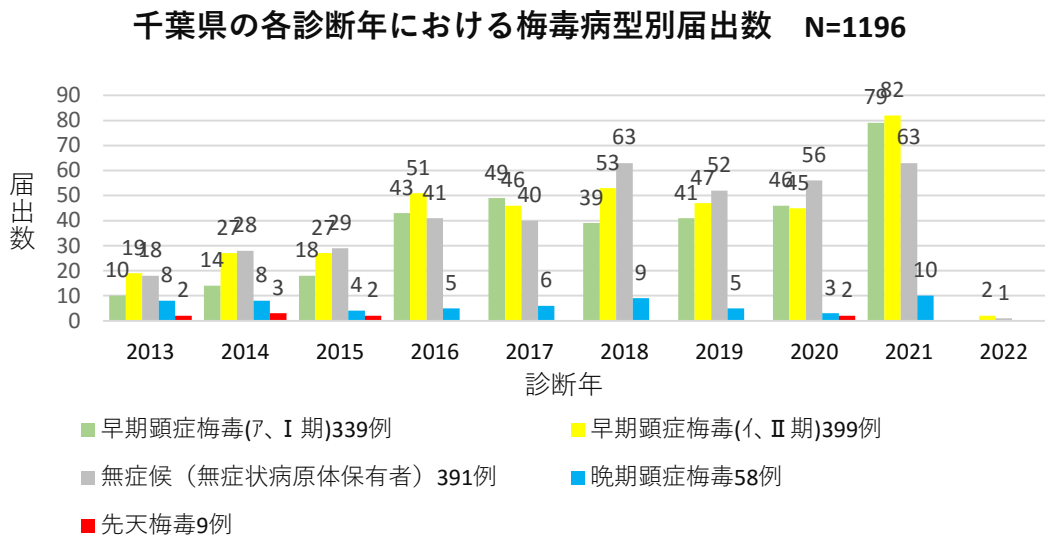
千葉県各診断年における梅毒年齢群別届出数 (N=397) 【女】



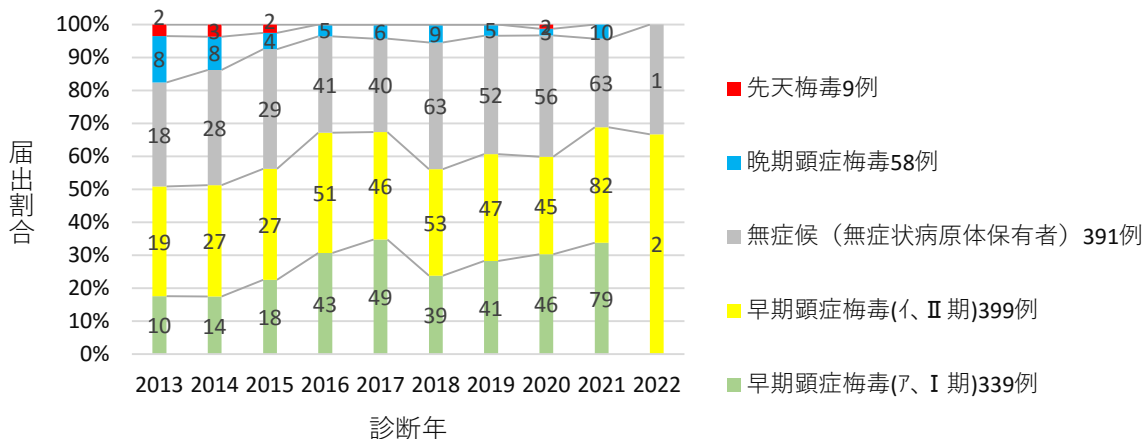
2013-2022年梅毒症例年齢群ごとの割合 【女】



4. 診断年別病型別届出数

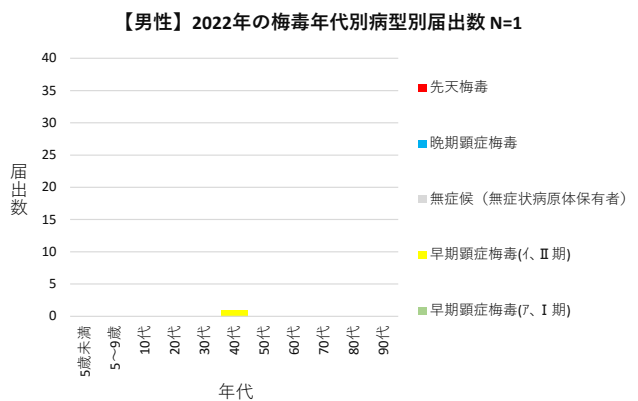
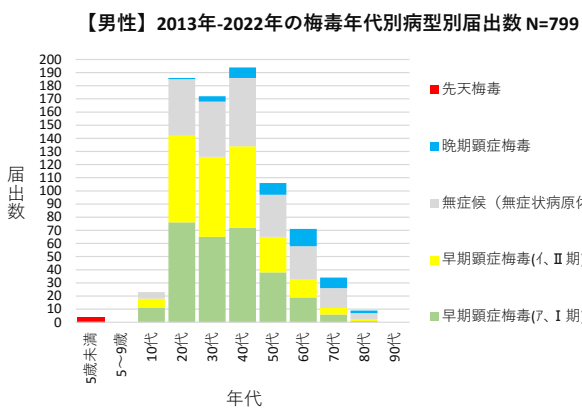


千葉県における梅毒_病型別届出数・割合の推移(2013年-2022年)



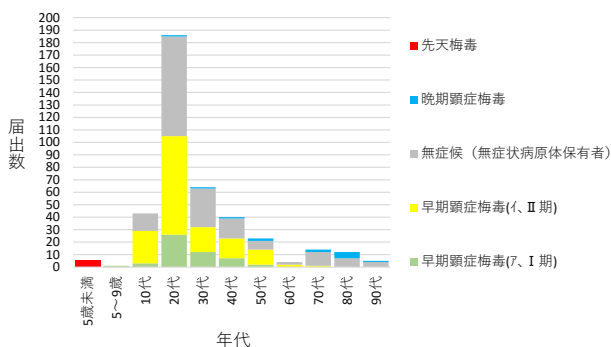
5. 年代別病型別届出数

①男性

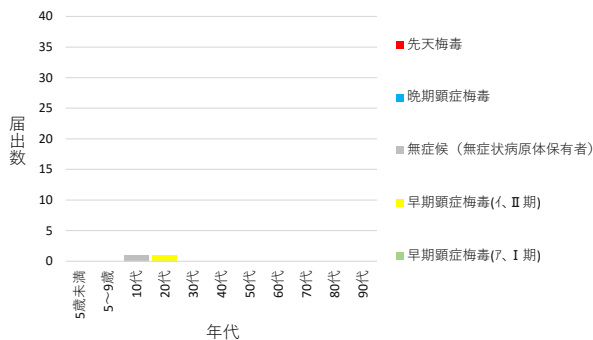


②女性

【女性】2013年-2022年の梅毒年代別病型別届出数 N=397



【女性】2022年の梅毒年代別病型別届出数 N=2



6. 診断年別保健所別届出数

2013年～2022年1週 千葉県 の梅毒 年別・保健所別届出数

保健所	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	合計
習志野	4	6	7	8	14	13	16	16	24	0	108
市川	5	9	16	16	15	23	13	15	12	0	124
松戸	8	7	7	28	18	27	30	25	28	1	179
野田	0	3	1	2	2	1	0	2	2	0	13
印旛	1	8	5	10	12	11	9	9	27	0	92
香取	1	3	0	1	0	2	0	1	0	0	8
海匝	0	3	5	1	0	4	2	3	8	1	27
山武	3	0	1	2	3	3	0	5	2	0	19
長生	0	0	1	0	0	3	1	1	1	0	7
夷隅	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	3
安房	4	5	2	6	0	5	2	2	7	0	33
君津	2	1	4	4	4	9	4	2	10	0	40
市原	4	4	3	4	8	6	6	4	10	0	49
千葉市	15	15	13	29	33	23	34	25	47	0	234
船橋市	1	10	8	15	15	17	14	21	32	0	133
柏市	9	6	7	12	17	17	14	21	23	1	127
合計	57	80	80	140	141	164	145	152	234	3	1196